

四日市西警察署協議会議事録

令和5年度第2回四日市西警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年9月27日（水）午後2時から午後3時30分 四日市西警察署3階会議室
出 席 者	<p>1 三重県公安委員会 吉田すみ江委員</p> <p>2 警察署協議会 7名 尾賀久夫委員、門脇健司委員、高木美紀子委員、 千種久美委員、萩村浩史委員、樋口悦子委員、松岡篤委員</p> <p>3 警察署 7名 署長、副署長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 交通課長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 三重県公安委員挨拶</p> <p>3 交番・駐在所襲撃対応訓練の視察</p> <p>4 前回の協議会での意見・要望に対する回答（交通課長） 前回の協議会で、「竹成五百羅漢前交差点では、出勤時の車両等が多く、児童がなかなか横断できない状況が続いているため、対策をしてほしい。」との意見要望をいただいた。 交差点の調査を実施した結果、午前7時46分から午前8時にかけて車両・歩行者数がピークを迎え、小学生の集団が一度に渡り切れず、分断される状況が確認できた。 同交差点は、歩行者用信号機を設置する場所がないため、新設するには土地管理者、道路管理者との調整が必要である。 対策として、通学時間帯の信号周期を調整しているが、改善が見られない場合は、歩行者用信号機の新設を再検討する。</p> <p>5 管内治安情勢（警察署長）</p> <p>(1) 刑法犯認知件数 「本年8月末現在の刑法犯認知件数は182件（前年同期比+37件）である。自宅の無施錠箇所からの忍込みや、駅前輪場での自転車盗の増加が顕著である。なお、盗まれた自転車の7割が無施錠であった。」旨説明した。</p> <p>(2) 刑法犯検挙状況 「本年8月3日に、児童を虐待した被疑者を傷害罪で逮捕した。また、9月20日には少年2名を傷害罪で逮捕している。」旨説明した。</p> <p>(3) 交通事故発生件数 「本年8月末現在の交通事故発生件数は1,216件で、その内訳は、人身事故37件（前年同期比-30件）、物損事故1,179件（前年同期比+130件）である。前回の協議会以降、死亡事故は発生しておらず、死者は3名である。」旨説明した。</p> <p>(4) 山岳事故発生件数</p>	

「本年8月末現在の山岳事故発生件数は9件（前年同期比－14件）で、遭難者は9名（前年同期比－22名）である。」旨説明した。

6 質疑・応答

(1) 交番・駐在所襲撃対応訓練の感想

＜委員＞ 前回の協議会で要望した、訓練の視察を早々に実施していただいたことに感謝する。
普段から優しい警察官しか見たことがなかったが、力強い警察官の姿を拝見でき、頼もしく感じた。

(2) 高齢運転者標識について

＜委員＞ 高齢者が運転する車両に、高齢運転者標識が付いていないことが多いと感じる。
高齢運転者標識が付いた車両を見ると、安全に通行できるように配慮することができるので、あらゆる機会を通じて指導してほしい。

【交通課長】 高齢者講習時に指導しているほか、短期間に複数回事故を起こした高齢者の自宅を訪問して指導している。

また、交通安全に関連するイベントを開催した際、高齢者への積極的な声掛けにより指導している。
今後も広報啓発活動を積極的に展開する。

(3) SNSを利用した犯罪について

＜委員＞ SNSを利用した犯罪の発生状況について教えてほしい。

【生活安全課長】 子供がSNS等で知り合った県外の友人に、親には内緒で会いに行き、トラブルに発展した事案があった。

小中学校の教諭に対して、全校集会等で正しいSNSの利用について生徒に指導するよう促している。

(4) 不審者が現れた時の対応について。

＜委員＞ 学童等の子供が集まる場所に不審者が現れた時の対処方法を教えてほしい。

【副署長】 不審者を発見した際は、110番通報していただきたい。

なお、学校等に警察官を派遣し、不審者に対する訓練を実施しているので、問い合わせていただきたい。

(5) 自動通話録音警告機について

＜委員＞ 自動通話録音警告機を借りるには条件があるのか。

【生活安全課長】 65歳以上の独居高齢者を中心に貸し出しているほか、特殊詐欺の予兆電話を受けたことがある方などに広く貸し出している。

なお、菰野町・四日市市には自動通話録音警告機購入費補助金制度があるほか、NTTでは、非通知からの着信に対して音声メッセージで応答し、電話つなげない「ナンバー・リクエスト」というサービスがあるので活用して欲しい。

(6) 交通取締り要望

＜委員＞ 鵜川原小学校前の点滅信号を無視する車両があり、危険である。

登下校の時間帯等に駐留警戒等を実施してほしい。

【交通課長】 点滅信号の運用状況を調査する。

また、交番員と連携して可能な限り駐留警戒等を実施する。

(7) 通学路の交通安全施策について

＜委員＞ ミルクロードには、カラー横断帯やハンプ等が設置されている所があるが、竹永小学校区にも設置してほしい。

また、LED式信号機の信号灯火が判別しにくい時があるが、何か対策はないか。

【交通課長】 LED式信号機の種類には、ドライバーに減速を促すた

めに、接近しないと信号灯火の色が分からないような視覚制限を施した信号機がある。対策については、警察本部交通規制課に確認する。

(8) 交通安全施策について

<委員> 千草永井線と旧国道306号が交わる交差点に新築家屋が建ったことで一時停止標識の視認性が悪くなり、交通事故が増加しているように感じる。

また、菰野町に対し、カーブミラーの設置を要請しているが、警察で警告灯を設置してもらえないか。

【交通課長】 警告灯は、道路管理者が設置することとなっているため、警察から道路管理者に対して要請する。

(9) 児童虐待について

<委員> 報道する際、虐待された子供の人権を守るために、警察と報道機関との間で取り決めはあるのか。

【生活安全課長課長】 報道発表は、被害児童のプライバシーの保護等に配慮して行っている。

(10) 管内のボランティア団体について

<委員> 管内のボランティア団体等の一覧表を作成してほしい。

【署長】 関係各課と検討の上、作成させていただく。

(11) 登山道の整備について

<委員> 雨乞い岳に登山をした際、以前よりも多くの「道迷い防止看板」を目にし、遭難防止対策を積極的に推進していることが分かり大変頼もしく感じた。

7 公安委員講評

手に汗を握る訓練を間近で拝見し、普段の親しみある警察官とは異なる、力強い警察官を見ることができた。

大変活発な質疑に対し、感銘を受けた。今後も忌憚のない御意見をお願いしたい。

8 警察署長謝辞

備 考	報道機関 1 社 1 名
-----	--------------